

病床確保のフェーズについて

病床の状況等に改善がみられることから、6月9日から、東葛南部・東葛北部圏域について、フェーズ1に移行することとしましたので、お知らせします。

1 フェーズの変更内容について

- 東葛南部・北部の2つの圏域（※）について、フェーズ2Aからフェーズ1に引き下げます。

【確保病床数】 1,207床 → 1,128床（※2圏域で79床減）

2 フェーズ変更の時期

- 令和4年6月9日（木）から

3 今後の方針

- 今後、病床の状況等の悪化がみられる場合には、フェーズ2Aに移行する等の検討を行います。

4 これまでの経緯

4月18日：3圏域（千葉・印旛・市原）をフェーズ2Bからフェーズ2Aに引き下げ

5月11日：2圏域（東葛南部・北部）をフェーズ2Bからフェーズ2Aに引き下げ

5月23日：4圏域（香取海匝・山武長生夷隅・安房・君津）をフェーズ2Aからフェーズ1に引き下げ

6月3日：3圏域（千葉・印旛・市原）をフェーズ2Aからフェーズ1に引き下げ

【参考】病床確保のフェーズ（令和4年6月8日現在）

フェーズ		1	2A	2B	3
		隔離を主目的とした入院もあり	入院治療が必要な場合に原則入院		優先順位をつけた入院
入院療養	確保病床数	1,128	1,564	1,761	1,848
	うち重症	83	124	129	179
	臨時の医療施設	48	206	224	224
宿泊療養	確保部屋数	1,956			
国のレベル（目安）		レベル1	レベル2		レベル3